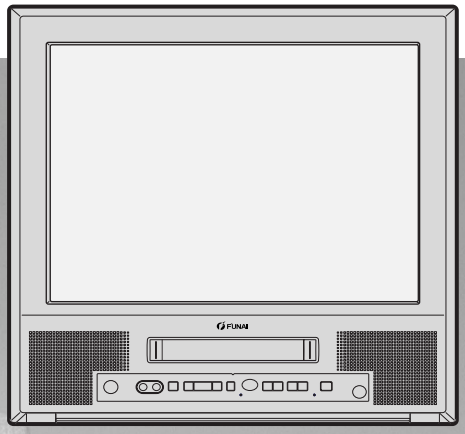
T7240.qxp 01.8.19 4:28 PM ページ 1

FUNAI

21型テレビデオ

型番 VC-FD212S

取扱説明書



画面が見やすい！

フラットブラウン管

ステレオサウンドや音声多重放送が楽しめる！

ステレオ・音声多重機能

C13ch～C63chまでフルバンド受信可能！

CATV対応チューナー

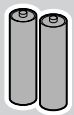
テレビを見ながら裏番組録画できる！

2チューナー

結露が発生した場合は
ビデオヘッド汚れの場合は
⇒本文9ページをご参照ください。

付属品が同梱されているかお確かめください。

リモコン



単3乾電池
(動作確認用)

アンテナプラグ

HQ VHS SQPB

保証書別添付

・この度は、フナイ商品をお買い上げ頂きありがとうございます。

・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目　次

ご注意
ご注意　必ず守ってください！
・安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

はじめに
はじめに　お使いになる前に！
・ビデオカセットテープについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・8
・トラッキング調整について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
・アンテナについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
・著作権について… ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

正しく
正しく　正しい設置・設定をしてください！
・アンテナ線接続のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
・アンテナ同軸ケーブルの加工のしかた ・・・・・・・・・・・・13
・オンスクリーン表示について ・・・・・・・・・・・・・・・・14
・日付と時刻の合わせかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

見る
見　る　テレビを見る！
・テレビを見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
・お好みの画質で楽しみたいときは ・・・・・・・・・・・・・・19
ビデオを楽しむ！
ビデオカセットテープの再生をするには… ・・・・・・・・・・・20
・早送り/巻戻しをするには… ・・・・・・・・・・・・・・・・20

録る
録　る　録画をする！
・テレビ番組の録画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
・ワンタッチタイマー録画(すぐにタイマー録画をしたい時) ・・・・25
・録画予約 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

さらに
さらに　便利な使いかた！
・留守録リターン(タイマー録画終了後、自動的にすぐに見れる) ・・・31
・カウンターリセット(カウンターを0：00：00にする時) ・・・・31
・おはようタイマー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
・おやすみタイマー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

編集
編　集　好きな場面だけを集める！
・テープのダビングについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・36
・ビデオカセットテープのダビングをするには ・・・・・・・・・36

困ったら
困ったら　点検してください！
・故障かな？と思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

その他
その他　追 加 説 明
・仕　　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38

ご注意

はじめに

・結露について… ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・お手入れについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・テープ内容補償・ご注意について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

正しく

・自動チャンネルの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
・受信チャンネルの削除と復帰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
・画面のチャンネル表示の変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・チャンネル表示設定画面について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

見る

・ビデオサーチ(画面を見ながら早送り/巻戻しする時) ・・・・・・・・・・・・・・・・21
・静止画再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
・スロー再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
・画面表示について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
・レンタル再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
・ゼロリターン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
・リピート再生(繰り返しテープを再生するとき) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

録る

・裏番組を見るには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
・予約内容の確認／修正／取り消し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
・**予約延長設定**(予約時間を延長するとき) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
・音声多重放送について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

さらに

・タイムサーチ(見たい場面を時間指定で探す時) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
・インデックスサーチ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
・イントロサーチ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
・パッとでゲーム機能について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
・ビンゴゲームの遊びかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

編集

困ったら

その他

・愛情点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
・アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40

必ず守ってください！

安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

■この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

絵表示の意味

・注意してください。

・高温に注意してください。

・破裂に注意してください。

・指をはさまないよう注意してください。

・絶対に行なわないでください。

・絶対に分解/修理はしないでください。

・絶対に触れないでください。

・絶対に水場では使用しないでください。

・絶対に濡らさないでください。

・絶対に濡れた手で触れないでください。

・必ず指示に従い、行なってください。

・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご注意

- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、画面や音声にノイズが入ることがあります。
- テレビの近くに置くと映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、テレビから離してください。

おことわり

- 製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- 本製品に該当しない内容も記載されています。

必ず守ってください！

警　告

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

■ **そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買求めの販売店に修理をご依頼ください。**

本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口など)から内部に異物をいれない

■ 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
■ **特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。**

本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

■ こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

■ 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
■ 時々点検をしてください。

電源プラグのほこりなどはとる

■ 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
■ ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

■ 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

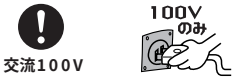
本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

■ **そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。**
■ **特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。**

本機を水でぬらさない 水滴のかかる場所に置かない

■ 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
■ 風呂場では使用しないでください。
■ 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



■ 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
■ 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

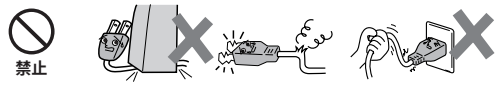
電源コードを正しく使用する

・束ねない　・延長・タコ足配線しない
・固定しない

■ 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
■ タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない

・破損させない　・加熱しない　・引っぱらない
・加工しない　・切断しない　・ねじらない
・曲げない　・重いものをのせない



■ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

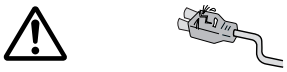
必ず守ってください！

警　告

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

■ 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
■ 感電の原因となることがあります。

本機を改造または分解をしない

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
■ 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

■ コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

■ 感電や火災の原因になります。

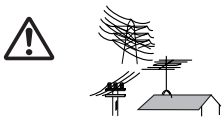
本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

■ 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

■ 故障の原因となることがあります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する



■ 倒れた場合は感電事故の原因になります。

注　意

電源コードを熱器具に近付けない

■ コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

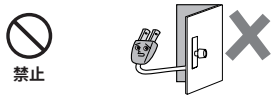
電源コードを引っ張らない

■ 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードを引き回さない



■ 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

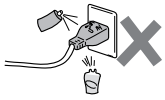
濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

■ 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
■ 必ずかわいた手で持ってください。

必ず守ってください！

注　　意

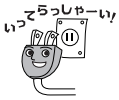
電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない



■ 発煙や発火の原因となります。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき



■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

指をはさまれないように注意

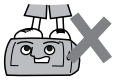
■ 小さなお子様がテープ挿入口から手を入れないようご注意ください。
■ けがの原因となることがあります。

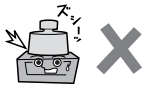
本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- アンテナ線や外部の接続線もはずす

■ そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
■ ビデオカセットテープは取出しておいてください。

本機の上に重いものを置かない、乗らない





■ バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

乾電池の取扱いに注意

- ショートさせない　• 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない

■ 破裂したりする危険があります。

指定されていない電池は使用しない

- 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- 種類の異なるものを混ぜて使わない

■ 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

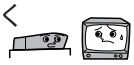
乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

■ 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所　• 油煙や湯気が当たる場所　• 熱器具の近く　• テレビの近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ



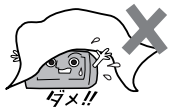
■ 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

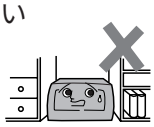
年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

■ 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
■ 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない



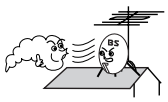


■ 内部に熱がこもり火災の原因になります。

海水や塩害に注意

■ 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください



■ アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。
■ BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。

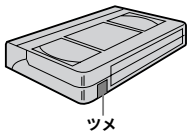
お使いになる前に…

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

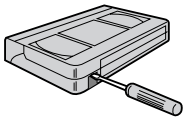
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



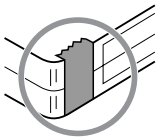
• カセットテープには**誤消去防止用のツメ**がついています。

誤って消さないために…



• ドライバーでツメを折ります。
(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



• セロファンテープを二重にめくれないように貼ります。

テープの保管は…

■ 次のような所はさけて保管してください。
- **湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ**
- **直射日光が当たるところやストーブの近く**
- **磁気の発生するところ**

■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。
きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

録画時間について…

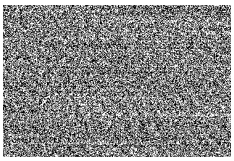
✐ **標準：**画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。

✐ **3倍：**長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の**3倍**の時間を録画することができます。

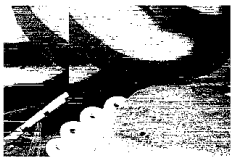
テープの種類	標　準	3　倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

■ 突然、画像が下記のようになった場合は、ヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「**クリーニングテープ**」で、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。



“ザラザラ”した映像



“ノイズ”が入った映像

“真黒”の映像

■ **ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。**

トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行なわれますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

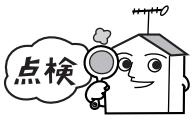
✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながらテレビデオ本体またはリモコンの**チャンネル**(▲▼)**ボタン**で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。
- 再生を停止したり、ビデオカセットテープを**入れ直す**とデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、**1度 停止ボタン**を押して**再生を停止してからもう1度** 再生してください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



お使いになる前に…

著作権について

■ **あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。**

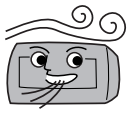
結露について

■ **結露とは…**
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「**結露**」(またはつゆつき)と呼びます。

■ **結露が発生すると…**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

■ **次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。**
- **本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき**
- **急に部屋を暖房したとき**
- **エアコンなどの冷風が直接当たるところ**
- **湿気の多いところ**

■ **よく乾燥させてからお使いください。**
結露が起こったときは、**電源**を「**入**」にしたまま、**最低2時間**は乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。



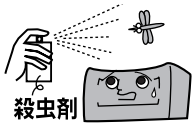
お手入れについて

キャビネットは…

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。
ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。



ビデオヘッドは…

■ 美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、およそ**1000時間**を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。

- **交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。**

取り扱いは…

■ **国外では使えません。**
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(**This video cassette recorder designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.**)

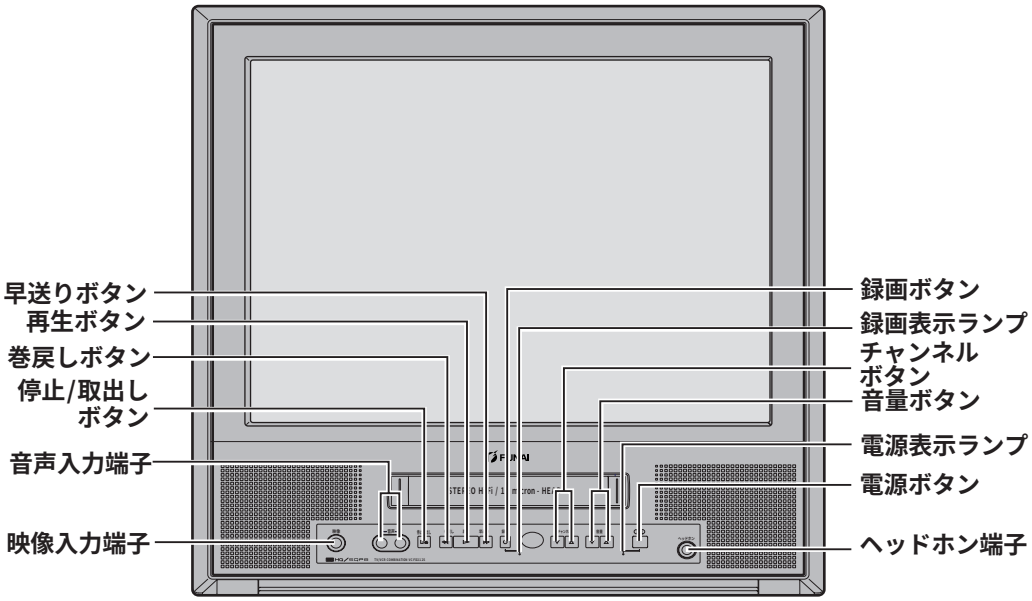
■ ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからビデオカセットテープを取出し、電源を切ってください。

テープ内容補償・ご注意について

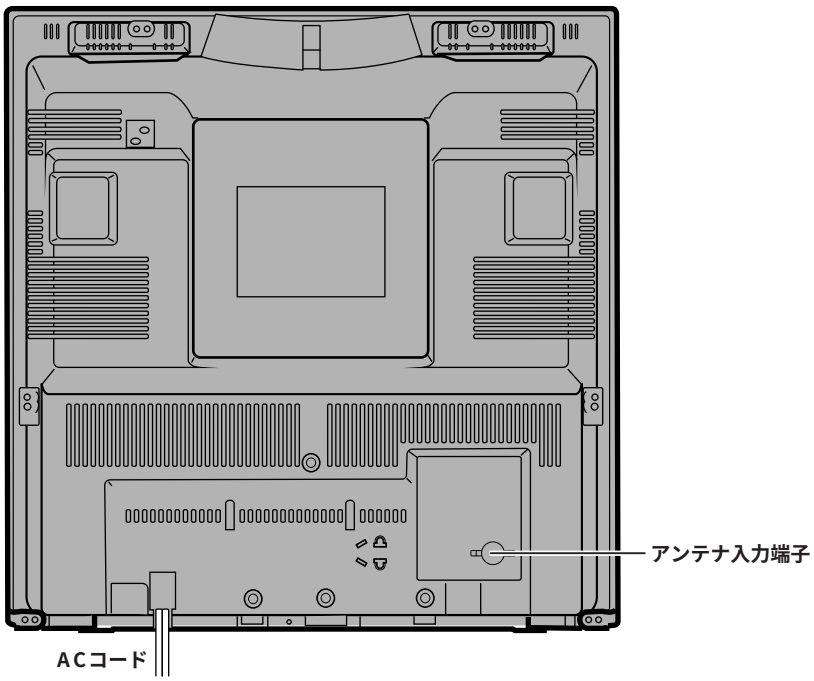
■ **万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。**

各部のなまえ

本体前面



本体後面



ちょっとこれを！

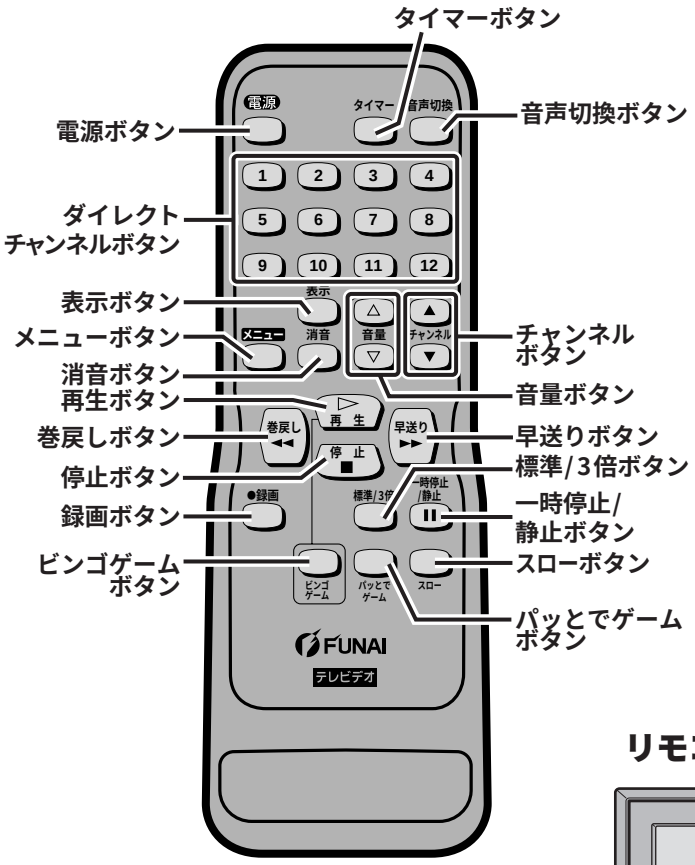
- テープ走行中(再生／録画中など)に電源コードをコンセントから抜くと、テープのから回りなどトラブルの原因となります。
- 電源コードを抜くときは、テープを取出し、電源を切ってから行なってください。

ヘッドホンについて…

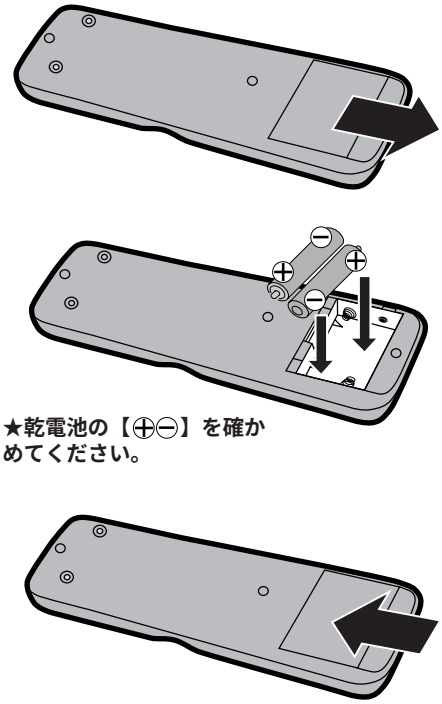
- ヘッドホンご使用の際は本体のヘッドホン端子に差し込んでください。
- ヘッドホン使用中は、本体のスピーカーからは音声は出ません。
- ヘッドホンは付属品に含まれていませんので、市販品をご使用ください。

各部のなまえ

リモコン

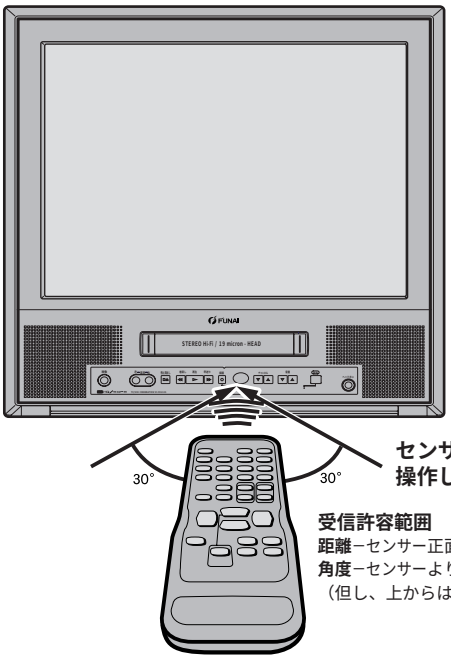


電池の入れかた



★乾電池の【⊕⊖】を確かめてください。

リモコンの操作方法について



センサーにむけて
操作してください。

受信許容範囲
距離ーセンサー正面より**7メートル**以内
角度ーセンサーより左右**30度**以内
（但し、上からは**15度**以内）

ちょっとこれを！

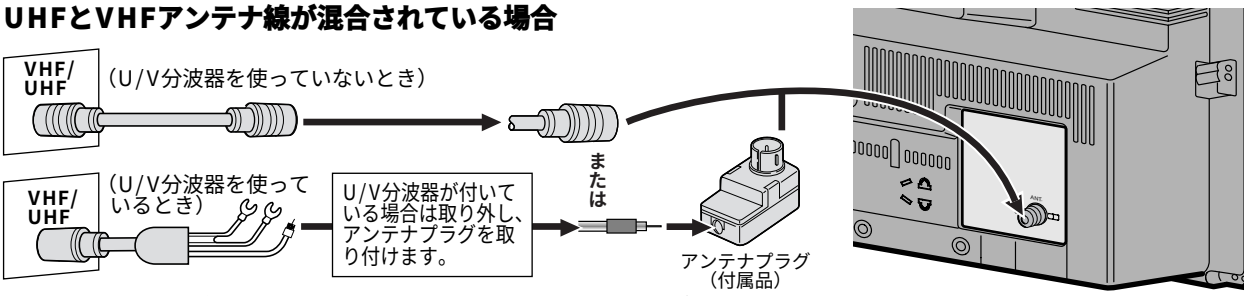
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
  (※付属の乾電池は動作確認用です。)
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- 直射日光の当たる場所には、置かないでください。誤動作することがあります。

アンテナ線接続のしかた

同軸ケーブルをアンテナプラグまたは、U/V分波器(別売品)に取り付けるには加工が必要です。
詳しくは、13ページをごらんください。

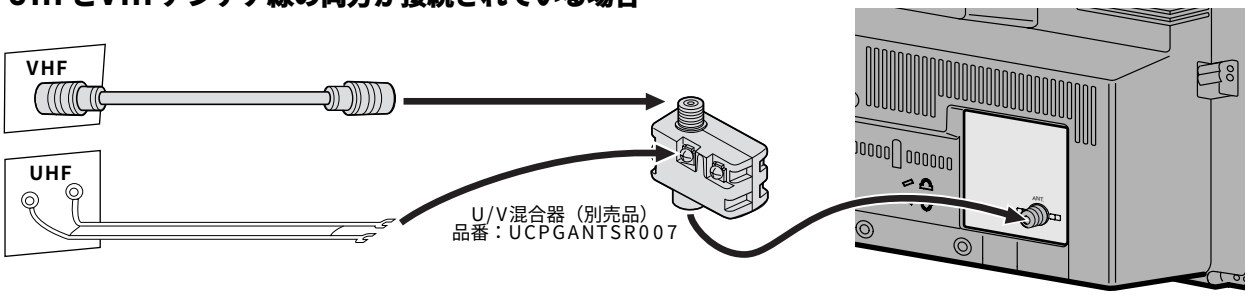
正しく

UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合

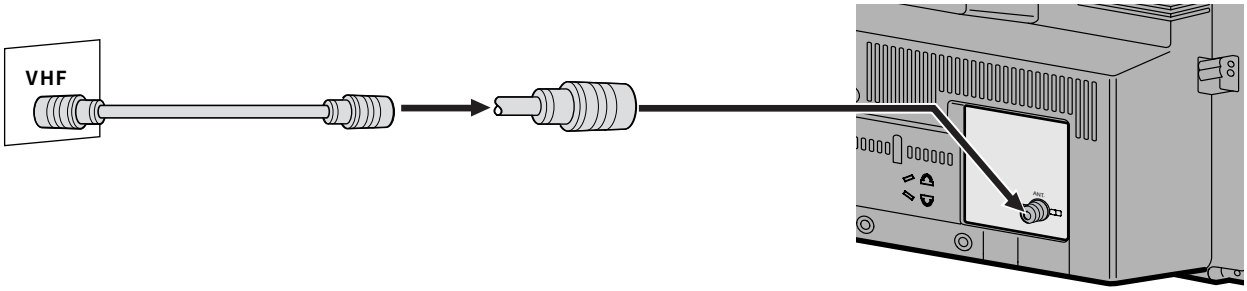


壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～テレビデオ間に同軸ケーブルを使用します。

UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



VHFアンテナ線だけの場合



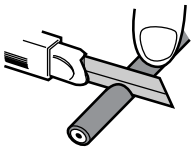
ちょっとこれを！

アンテナ接続について…

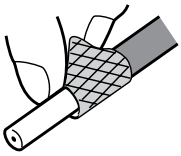
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
  どのような場合もまず、アンテナ線はすべてテレビから取りはずします。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(付属品)やU/V混合器(別売品)が必要です。
- テレビのVHF/UHFアンテナ端子の種類により、U/V分波器(別売品)の種類が異なります。
  詳しくは販売店にご相談ください。

アンテナ同軸ケーブルの加工のしかた

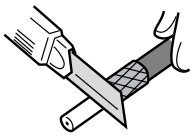
1 黒いビニールだけを切り取る



2 金属の網線を折り返す

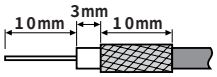


3 白いビニールだけを切り取る



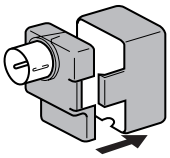
• 芯線に傷を付けないように注意してください。

4 付属のアンテナプラグに接続する場合は

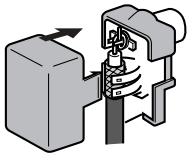


• 上図の寸法に合わせてください。

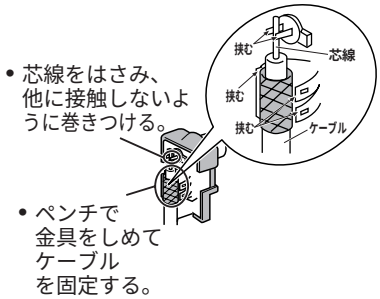
5 指でつめをひらきながらはずす



6 同軸ケーブルを取り付ける



7 カバーを取り付ける



• 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。

• ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。

正しく

オンスクリーン表示について

本機での各設定は画面に表示されるオンスクリーン上で行ないます。
各設定はこの項をご理解のうえ設定してください。

各設定操作はリモコンで行ないます。

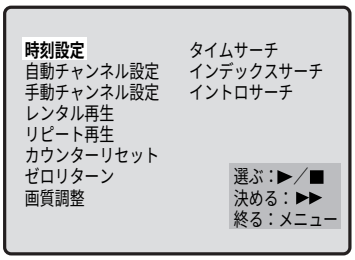
1

• メニュー画面の表示および終了には**メニューボタン**を押します。

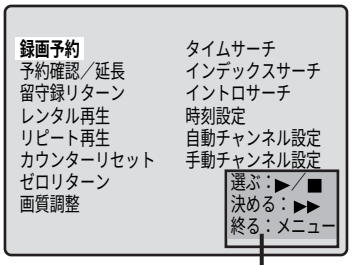
正しく

ご購入時の画面

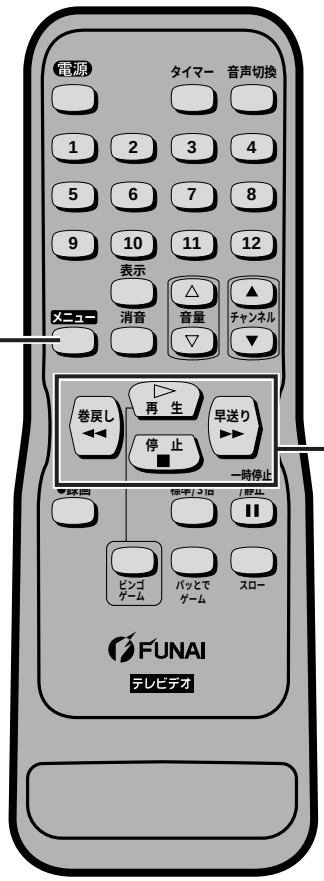
正しい設置(12ページ アンテナ線接続のしかた)をしていただいた後、はじめてリモコンのメニューボタンを押すと下表に記した画面が表示されます。



時刻設定後のメニュー画面



ガイド表示
• 設定項目に対応してリモコンの操作ボタンが表示されます。



2

• メニュー画面の設定項目の選択/決定/調整に**再生、巻戻し、停止、早送りボタン**を押します。

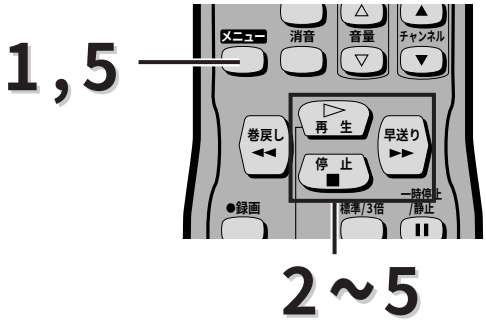
ボタン	動作
再生／停止	選択
早送り	決定
巻戻し	戻り／消去

ちょっとこれを！

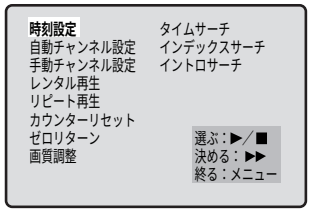
本説明書に記載している画面メニューは説明上、ご理解頂くように実際の表示イメージとは異なりますが、ご了承ください。

日付と時刻の合わせかた

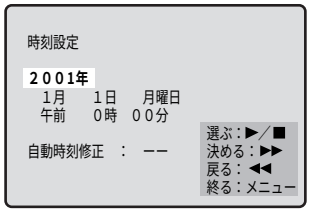
テレビ画面の時計表示が「0：00」の表示になっているときは、時計を合わせてください。



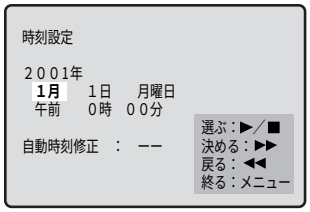
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



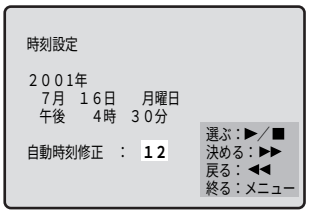
2 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



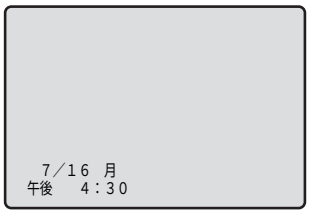
3 **再生、停止ボタン**で**年**を合わせ、**早送りボタン**を押します。



4 同様の操作で**月、日、時、分**を順次合わせていきます。



5 **再生、停止ボタン**で自動時刻修正チャンネルを合わせ**メニューボタン**を押します。



- **自動時刻修正チャンネル**は各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

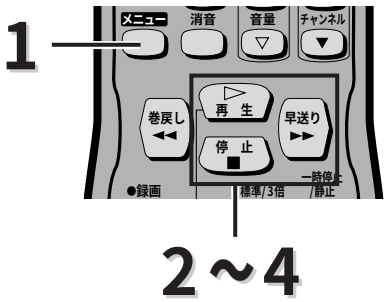
- 設定した時刻が画面左下に表示され、同時に**時計カウント**がスタートします。表示は**5秒後**に消えます。
- 電話**117番**などの時報と同時に**メニューボタン**を押すと、正確に時刻を合わすことができます。

ちょっとこれを！

- **自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。ただし、地域によりNHK教育で時刻が放送されていない場合があります。**
- **本機を使用中(電源が入っているとき)は、自動時刻修正は動作しません。**
- **巻戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。**
- **再生／停止ボタンは押し続けると表示が早く変わります。**
- **本機には2000年～2050年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2001年から表示されます。）**
- **現在時刻のずれが前後20分以内でないと自動的に時計修正することができません。このようなときは、時計合わせを行なってください。**
- **電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。**
- **1分以上の停電があった場合、または1分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。**
- **自動チャンネル設定およびテレビ受信チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。**

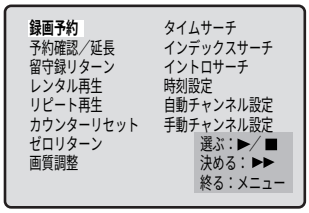
自動チャンネルの設定

お買上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。
お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

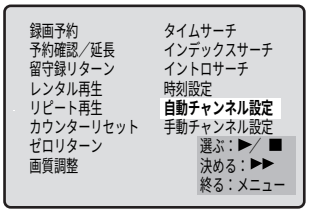


正しく

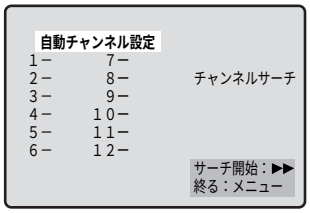
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



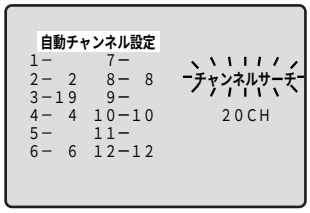
2 **再生、停止ボタン**で**自動チャンネル設定**を選びます。



3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **早送りボタン**でサーチを開始します。



5 オートサーチ終了後、メモリーされた最小チャンネルが画面に表示されます。

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】 1ch～12ch
↓
(2)【UHF】 13ch～62ch
↓
(3)【CATV】 C13ch～C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

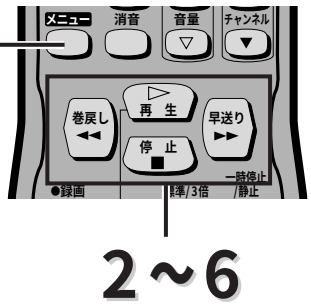
※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

ちょっとこれを！

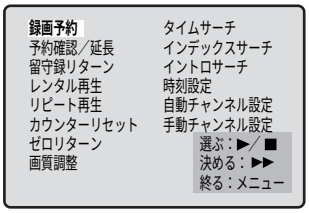
- チャンネル設定を一度行なえば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をし直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 自動チャンネル設定およびテレビ受信チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。

受信チャンネルの削除と復帰

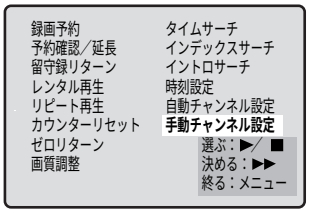
放送されているけれどふだんは見ないチャンネル、また電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。(※リモコンまたは本体のチャンネル（▲▼）ボタンのみ有効)



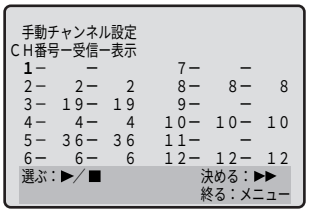
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **再生、停止ボタン**で**手動チャンネル設定**を選びます。

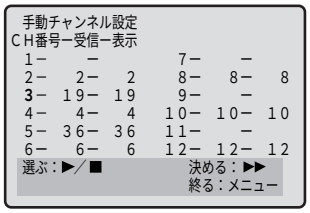


3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。

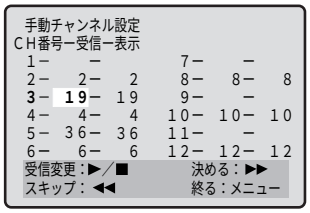


4 **再生、停止ボタン**でスキップ（メモリー）したいチャンネルを選びます。

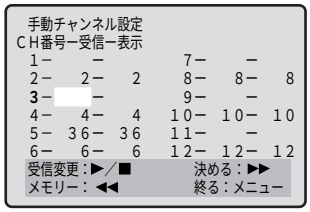
削除(スキップ)



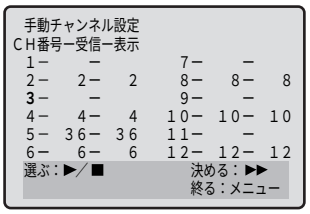
5 **早送りボタン**でカーソルが受信に移動します。

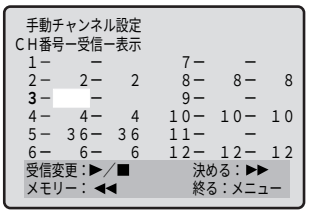


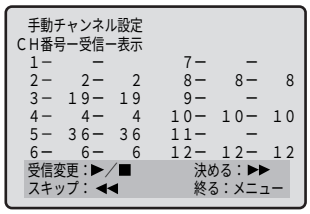
6 **巻戻しボタン**でスキップ（メモリー）します。



復帰(メモリー)



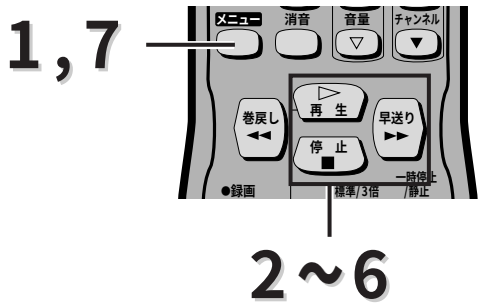




7 **メニューボタン**で通常画面に戻ります

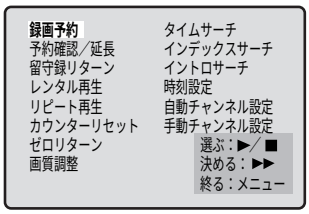
正しく

画面のチャンネル表示の変更

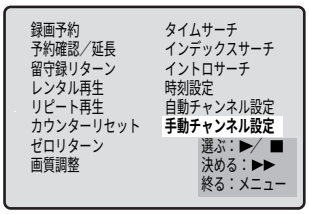


正しく

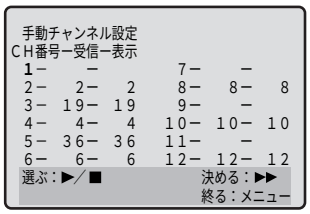
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



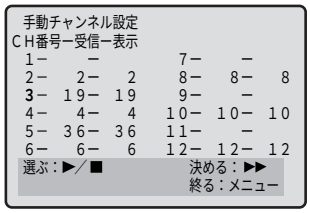
2 **再生、停止ボタン**で**手動チャンネル設定**を選びます。



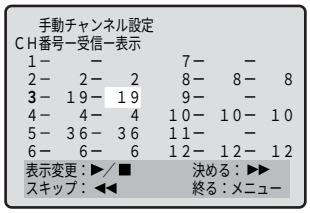
3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



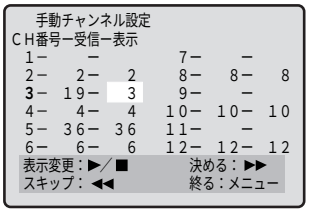
4 **再生、停止ボタン**で変更するチャンネルを選びます。



5 **早送りボタンを2回押し**カーソルを表示に移動します。



6 **再生、停止ボタン**でCH番号か受信番号を選びます。

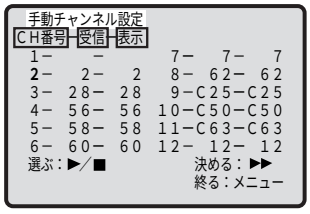


7 **メニューボタン**で通常画面に戻ります。

ちょっとこれを！

- **チャンネル表示はCH番号か受信番号しか選べません。**

チャンネル表示設定画面について



CH番号

番号1～12 → ダイレクトチャンネルボタン

受信

- 実際に受信した放送チャンネルです。

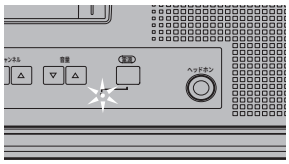
表示

- 画面に表示されるチャンネル番号です。

テレビを見る

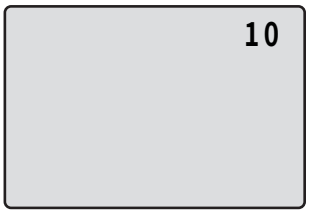
1

電源ボタンを押すと**本体電源表示部**が点灯します。



2

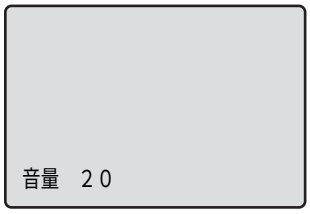
チャンネルボタンを押して**お好みのチャンネル**を選びます。



• チャンネル選択時は、リモコンの**チャンネルボタン**の他に**ダイレクトチャンネルボタン**、本体の**チャンネルボタン**でも選ぶことができます。

3

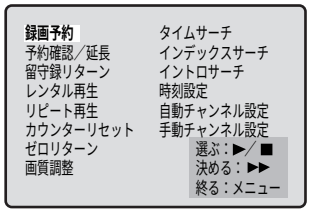
音量ボタンで音量を調節します。



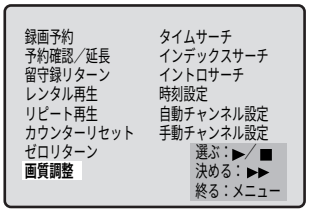
音量ボタンの△**ボタン**を押すと音量が大きくなり、▽**ボタン**を押すと音量が小さくなります。

お好みの画質で楽しみたいときは…

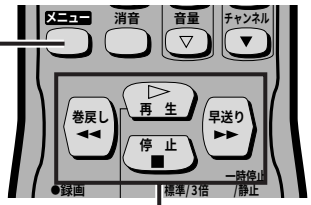
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **再生、停止ボタン**で**画質調整**を選びます。

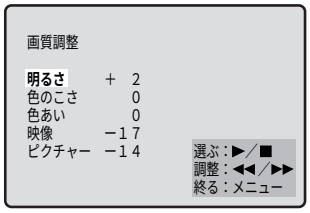


1，5

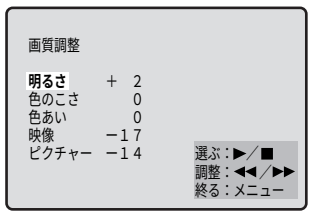


2～4

3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **再生、停止ボタン**で調整したい項目を選び、**早送り、巻戻しボタン**で数値を参考に調整します。



5 調整後、**メニューボタン**で終了します。

ちょっとこれを！

一時的に音声を消すには…

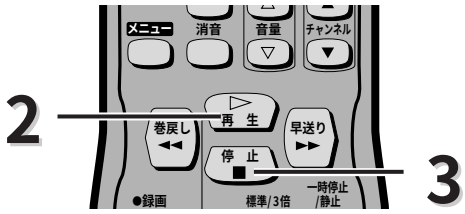
• **消音ボタンを押すと音声が消え、電話がかかってきたときなどに便利です。**

見る

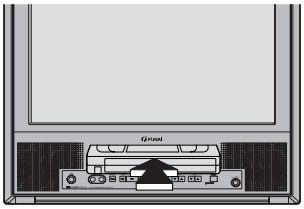
ビデオを楽しむ

ビデオカセットテープの再生をするには…

• **電源OFF**の状態でビデオテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
（ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。）



1 ビデオテープを挿入します。



2 **再生ボタン**を押すと**再生**が始まります。

再生 ▶

3 **停止ボタン**を押すと**再生**は止まります。

停止

早送り／巻戻しをするには…

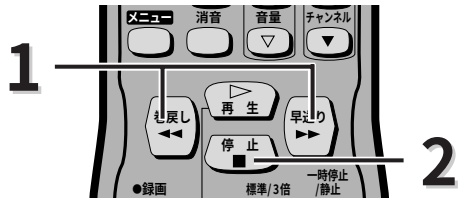
1 停止状態で**巻戻し**または**早送りボタン**を押します。

早送り ▶▶

巻戻し ◀◀

2 **停止ボタン**を押すと**巻戻し**または**早送り**は止まります。

停止



見る

ちょっとこれを！

- 再生中にテープが最終端になると自動的にテープの始めまで巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。（リピート再生を設定してない時）
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- 他のビデオカセットレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- 録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。（☞8ページ）

クイックプレイ機能

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。停止後5分以上経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。

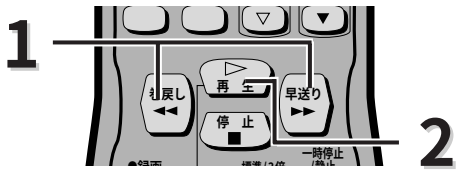
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Play Backの略です。
- ビデオサーチ／静止の時は映像が乱れたり色が抜けたりしますが故障ではありません。

ビデオを楽しむ

ビデオサーチ　画面を見ながら、早送り／巻戻し再生ができます。（音声はでません。）

1 再生中に**早送り**または**巻戻しボタン**を押すと**5倍速**で**再生**します。

2 **再生ボタン**を押すと**通常の再生**に戻ります。



録画モード**3倍**で録画したテープの場合、**5倍速**と**15倍速**の**2段階**でビデオサーチできます。

- **1度押す…5倍速**で再生します。
- **2度押す…15倍速**で再生します。

録画モード／操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生

ちょっとこれを！

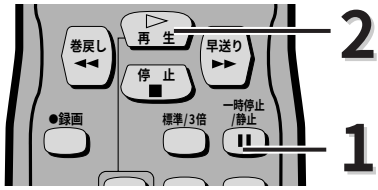
- **再生時以外は操作できません。**
- **本体側でも操作できます。**
- **ビデオサーチ中は画面にノイズが出ますが故障ではありません。**
- **ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。**
- **画像がゆがむ、上下方向に流れるときはトラッキング調整をしてください。**
  （☞ 8ページ）

静止画再生　一瞬の場面などを、止めて見ることができます。（音声は出ません。）

1 再生中に**一時停止/静止ボタン**を押します。

- 静止画再生が**5分以上**続くと、ビデオは自動的に**停止**します。

2 **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。



ちょっとこれを！

- **静止画再生は再生時以外は操作できません。**

静止画面でノイズが出るときは…

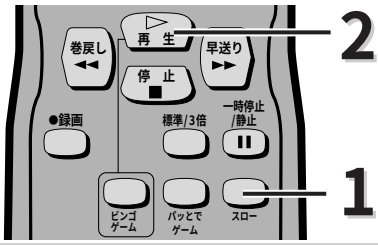
- **一時停止／静止ボタンで画面をコマ送りしノイズの少なくなる画面に合わせてください。**
  (標準録画されたテープにはノイズが出ます。)

スロー再生　1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。（音声は出ません。）

1 再生中に**スローボタン**を押します。

- スロースピードを変えるときは…
  早送りボタンを押す…速くなります
  巻戻しボタンを押す…遅くなります
- スロー再生が**5分以上**続くと、ビデオは自動的に**停止**します。

2 **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。



ちょっとこれを！

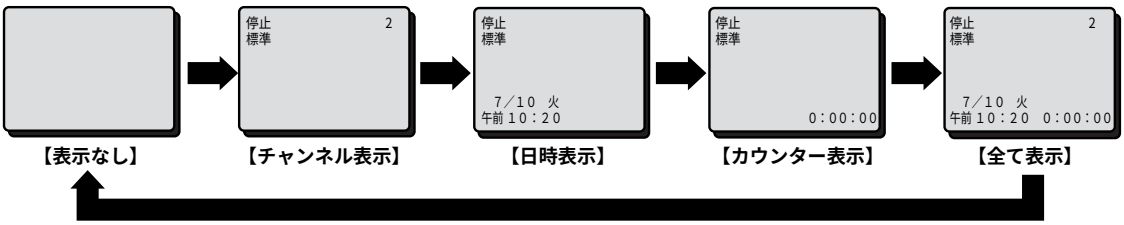
- **スロー再生は再生時以外は操作できません。**

スロー画面でノイズが出るときは…

- **チャンネル（▲▼）ボタンでノイズが出ないように調整してください。**

画面表示について

カウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは**表示ボタン**を押してください。(**表示ボタン**を押すごとに画面表示が切り替わります。)



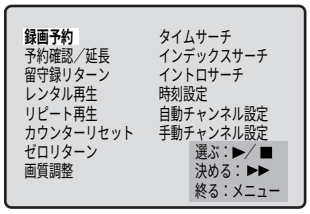
見る

ビデオを楽しむ

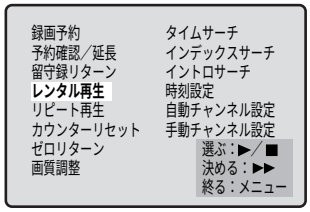
レンタル再生

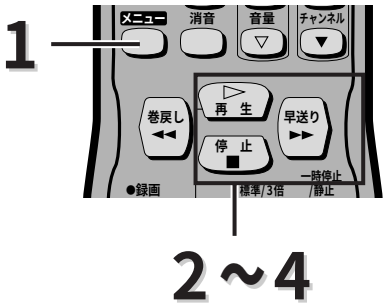
レンタルビデオカセットテープ、ダビングテープなどの映像ノイズを再生時に低減するための機能です。レンタル再生の入／切設定は再生中しかできません。

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **再生、停止ボタン**で**レンタル再生**を選びます。





3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。

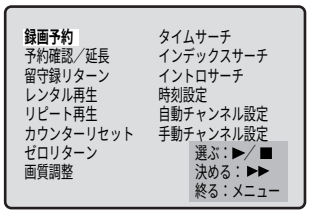
4 **早送りボタン**を押すごとに切/入が変わります。

5 **5秒後**通常画面に戻ります。

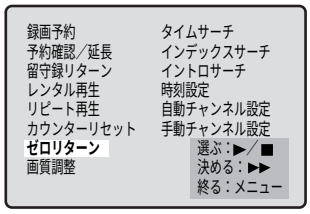
見る

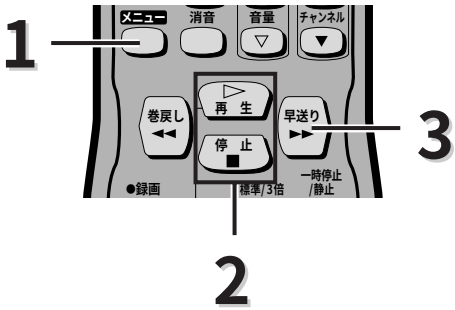
ゼロリターン　カウンター0：00：00の位置に早送り、巻戻しすることができます。

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

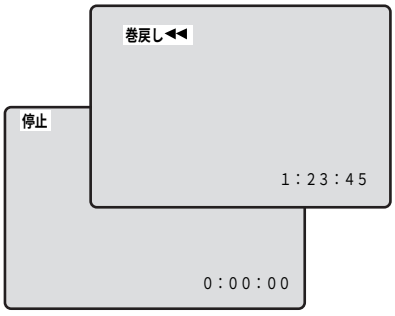


2 **再生、停止ボタン**で**ゼロリターン**を選びます。





3 **早送りボタン**を押します。



早送りボタンを押すと同時に巻戻しまたは早送りを行い、カウンターが**0：00：00**の位置で停止します。

ちょっとこれを！

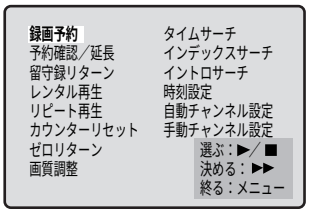
- **ゼロリターンはテープが入っていないと動作しません。**
- **ゼロリターンは録画中およびカウンターが－0：00：05～0：00：05にあるときは動作しません。**

ビデオを楽しむ

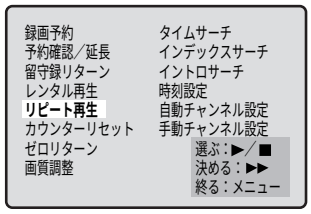
リピート再生

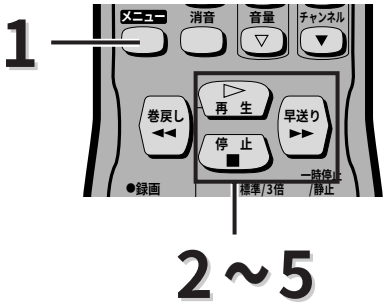
テープが最終端になると、巻戻し→再生を繰り返します。

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

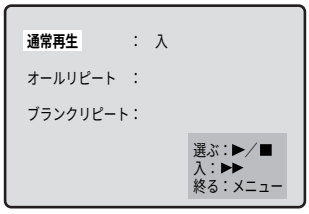


2 **再生、停止ボタン**でリピート再生を選びます。

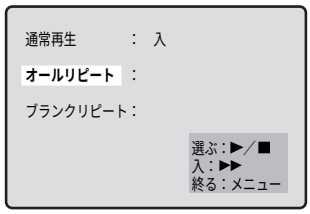




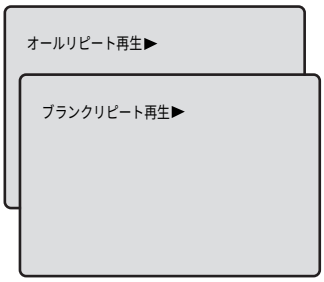
3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **再生、停止ボタン**でオールリピートまたはブランクリピートを選びます。



5 **早送りボタン**を押すと選択したリピート再生を開始します。



通常再生に戻す場合は…

ステップ 4 で通常再生を選び**早送りボタン**を押します。

ちょっとこれを！

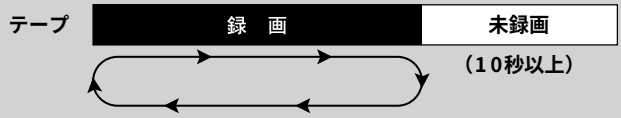
- **テープのリピート再生中にリピート再生を切にしても、テープの再生は続けられています。停止する場合は停止ボタンを押してください。**
- **ブランクリピートが動作するためには未録画部分が10秒以上必要です。また、録画されている部分の前に10秒以上のブランクがある場合は、ブランク機能が働いてしまうため録画されている部分が再生されず、ブランクの部分のリピート再生となってしまいますので、未録画部分を10秒以下にして録画してください。**

オールリピートプレイについて…

- **テープの録画/未録画にかかわらず、くり返し再生を行ないます。**

ブランクリピートプレイについて…

- **テープの録画部分(信号が入っている部分)のみをくり返し再生します。**



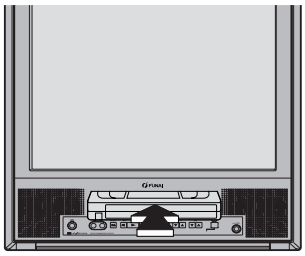
見る

テレビ番組の録画

本機は2チューナー仕様の為、裏番組の録画ができます。

番組を見ながら録画するには… 本体でも操作できます。（録画モードはリモコンのみの設定です。）

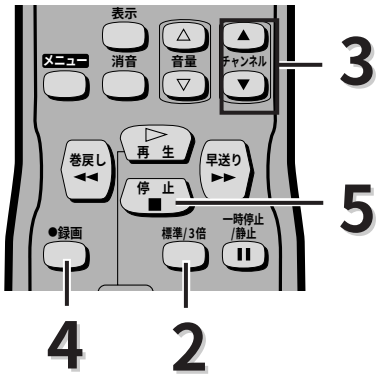
1 ツメの折れていないビデオテープを挿入します。



2 **標準/3倍ボタン**を押し録画モードを選びます。

3倍

- **標準モード**
  画質を優先したいとき
- **3倍モード**
  録画時間を長くしたいとき



3 **チャンネルボタン**でお好みのチャンネルを選びます。

2

4 **録画ボタン**を押すと録画が始まります。

録画 2
3倍

- **ツメ**の折れたテープが入っている場合、テープは出てきます。
- 録画中は**本体録画表示ランプ**が点滅します。
- チャンネルを変更すると裏番組を見ることができます。

（⇒裏番組を見るには☞**27ページ**）

5 **停止ボタン**を押すと録画を終わらせることができます。

停止

録画中にコマーシャルなどをカットするには…（録画している番組のコマーシャルをカットします。）

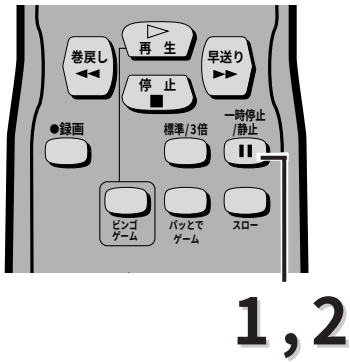
1 **一時停止/静止ボタン**を押すとテープの走行は**一時停止**します。

▶▶▶▶▶
録画一時停止
3倍

2 **一時停止/静止ボタン**を**もう一度押す**と、録画を再開します。

録画 2
3倍

- **録画ボタン**を押しても録画は再開できます。



ちょっとこれを！

録画の一時停止中は…
- ▶マークは1分で1個ずつ右から消えていきます。
  最後の▶マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

録画中に録画している番組を変えるには…
- 一時停止／静止ボタンを押してからチャンネルボタンで変えます。

録画中にテープが最終端になると…
- 録画を停止し自動的にテープの先頭まで巻戻しし排出して、電源が切れます。

▶▶▶▶▶
録画一時停止
3倍

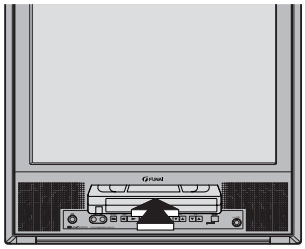
録る

ワンタッチタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

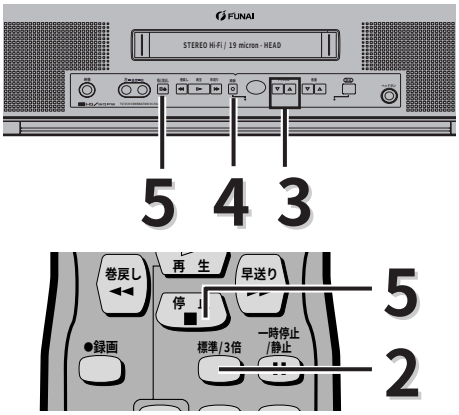
ワンタッチタイマー録画をするには…　（本体の録画ボタンでのみ操作できます。）

1 ツメの折れていないビデオテープを挿入します。



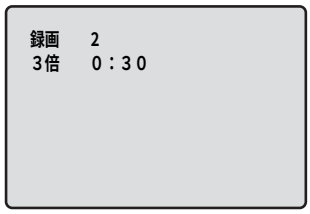
2 **標準/3倍ボタン**を押し録画モードを選びます。

- **標準モード**
  画質を優先したいとき
- **3倍モード**
  録画時間を長くしたいとき



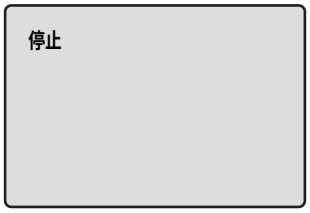
3 **チャンネルボタン**でお好みのチャンネルを選びます。

4 **録画ボタン**を**1回**押すと**通常の録画**になります。押すごとに**30分単位**で録画時間が加算されます。



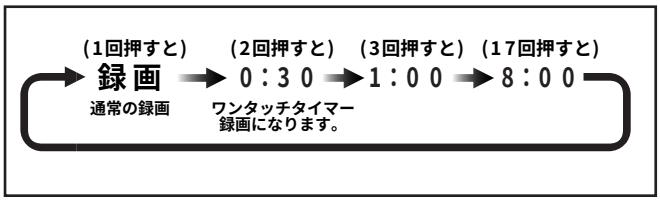
- **ツメ**の折れたテープが入っている場合、テープは出てきます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。
- チャンネルを変更すると裏番組を見ることができます。
（⇒裏番組を見るには☞**27ページ**）

5 **停止ボタン**を押すと**ワンタッチタイマー録画**は止まります。



録画時間セットについて…

- **本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。**
- **表示は次のように変わります。**



ちょっとこれを！

- **リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。**
- **録画予約セット中にはワンタッチタイマー録画はできません。**
- **ワンタッチタイマー録画の一時停止はできません。**
- **ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して、電源が切れます。**
- **ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。**
- **ワンタッチタイマー録画中に電源ボタンを押すと画面を消すことができます。（この時、録画は継続されます。）**

録画時間表示について

- **ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。**

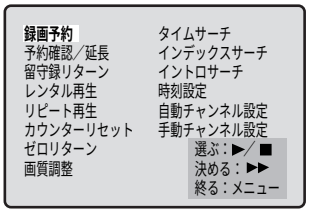
録る

録画予約

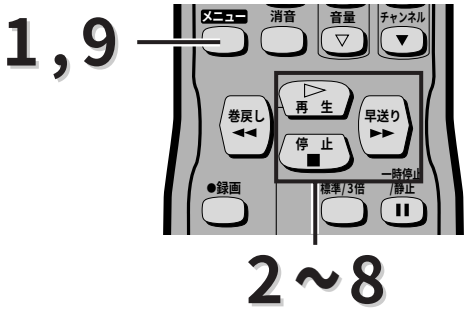
あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。

予約番号1に、2001年7月16日(月曜日)、午前11時30分〜午後2時50分に、放映される7チャンネルの番組を、録画モード3倍で録画するには…

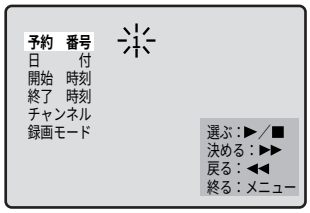
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **早送りボタン**を押すと選択した設定画面が表示されます。

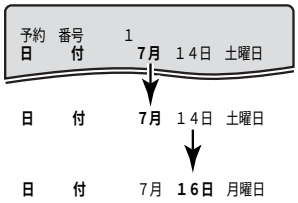


3 **再生、停止ボタン**で予約番号を選び、**早送りボタン**を押します。



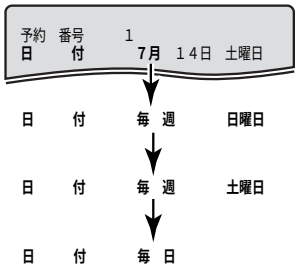
4 **再生、停止ボタン**で7月に合わせ**早送りボタン**を押します。

日についても同様の操作で設定します。



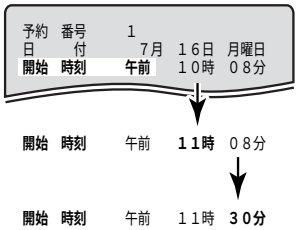
再生、停止ボタンで毎週・毎日録画が選べます。

※毎日予約は日曜日から土曜日までの毎日となります。



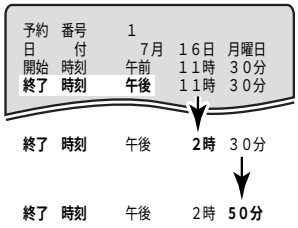
5 **再生、停止ボタン**で**開始時刻**の**午前**を選び**早送りボタン**を押します。

時／分についても同様の操作で設定します。

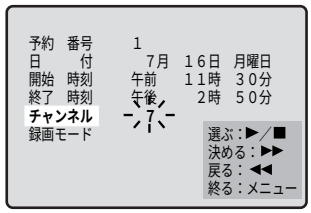


6 **再生、停止ボタン**で**終了時刻**の**午後**を選び**早送りボタン**を押します。

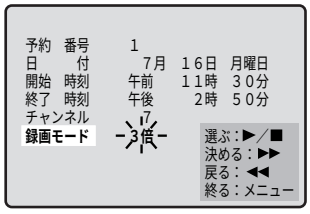
時／分についても同様の操作で設定します。



7 **再生、停止ボタン**で**チャンネル**を選び**早送りボタン**を押します。



8 **再生、停止ボタン**で**録画モード3倍**を選びます。



9 **メニューボタンで終了します。**

録る

”録画予約　スタンバイ”というメッセージが出た場合

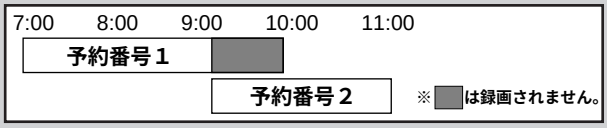
次のような場合、録画予約開始**2分前**になるとテレビ画面に”録画予約　スタンバイ”というメッセージが点滅表示されます。（本体の電源がオンになっている場合）
・ツメの折れているテープが挿入されている場合
・再生中の場合
・テープが入っていない場合
再生中の場合は再生を停止し、ツメの折れていないテープを挿入してください。

ちょっとこれを！

- 時計が合っていることを確認する。（録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。）
- ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる。
  （自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。）
- 初めから設定が合っている時は、早送りボタンを押すと次の操作へ進みます。
- リモコンの巻戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

録画予約セット後は…
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 録画予約動作中は、電源を入れ本体の停止ボタンを押すと録画が止まります。

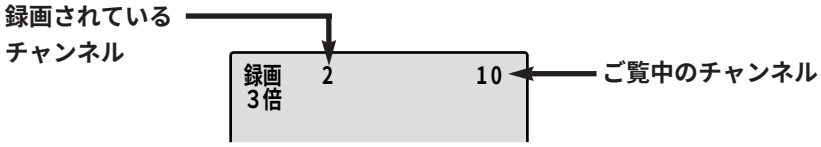
予約した時間が重なると…
- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の遅い方を優先します。
  たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から9時まで録画されたあと、予約番号2の番組が9時から11時まで録画されます。



裏番組を見るには

裏番組を見るには…（通常録画、ワンタッチタイマー録画、録画予約動作中）

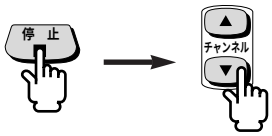
録画中に**チャンネルボタン**でご覧になりたい番組を選びます。



録画している番組は画面で確認することができます。

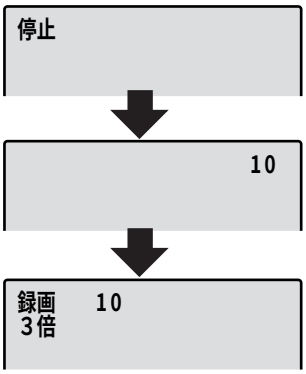
録画しているチャンネルを変更するには…（通常録画、ワンタッチタイマー録画、録画予約動作中）

1 一旦、**停止ボタン**で録画を停止し、**チャンネルボタン**で録画したい番組を選びます。



- 録画モードを変更する場合は**標準/3倍ボタン**で変更してください。

2 **録画ボタン**を押すと録画が始まります。



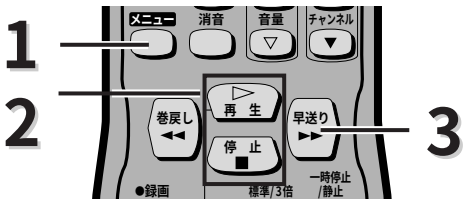
ちょっとこれを！

- 裏番組録画中のチャンネルと現在視聴中のチャンネルが異なる場合、一時停止はできません。必ず両方のチャンネルを同じチャンネルに設定してください。

録る

予約内容の確認/修正/取り消し

録画予約セット後に予約内容を確認／修正／取り消すことができます。

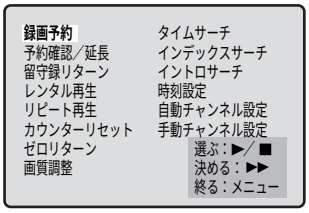


ちょっとこれを！

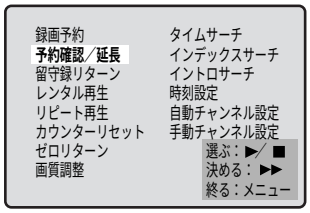
- **電源を入れないと予約内容の確認／修正／取り消しはできません。**
- **予約実行中は録画を停止ボタンで停止してから確認／修正／取り消しを行なってください。**

一覧表で確認するには…

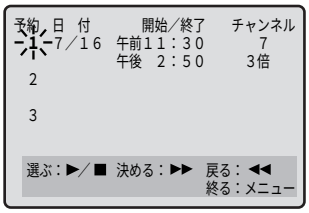
1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **再生、停止ボタン**で**予約確認／延長**を選びます。



3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。

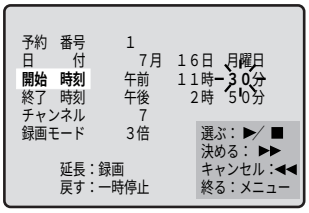


予約内容が一目で確認できます。**再生、停止ボタン**を押していくと、**予約番号4以降**を確認することができます。**メニューボタン**で終了します。

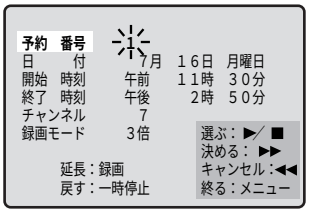
予約内容を修正するには…

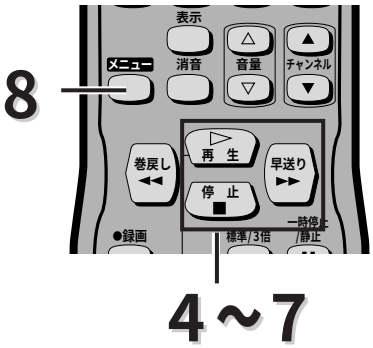
ステップ**1～3**は“**一覧表で確認するには…**”と同じです。

4 **再生、停止ボタン**で修正したい番号を選び**早送りボタン**を押します。

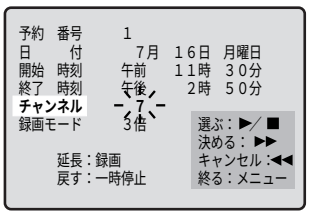


5 **早送りボタン**で**予約番号1**を点滅させます。

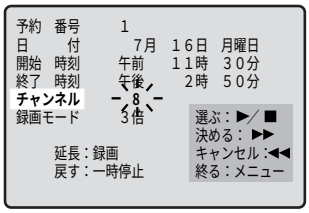




6 **早送りボタン**で修正したい場所に移動させます。



7 **再生、停止ボタン**で修正します。



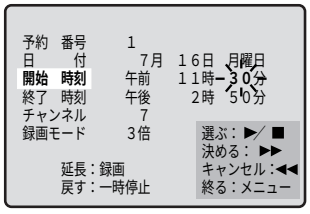
8 **メニューボタン**で終了します。

録る

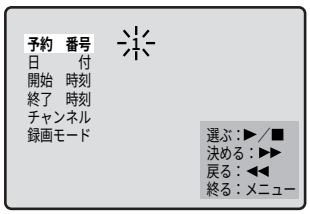
取り消しをするには…

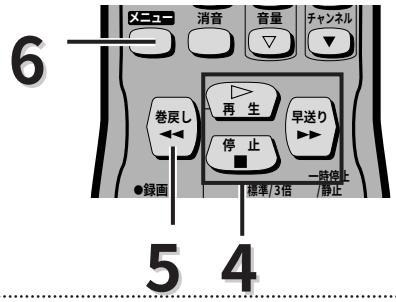
ステップ**1〜3**は“**一覧表で確認するには…**”と同じです。

4 **再生、停止ボタン**で取り消したい番号を選び**早送りボタン**を押します。



5 **巻戻しボタン**を押します。





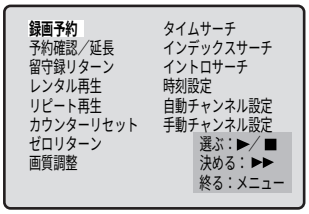
6 **メニューボタン**で終了します。

予約設定延長

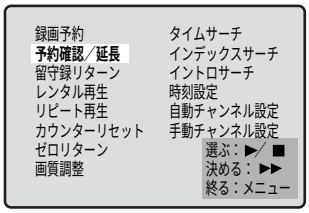
スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がズレた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

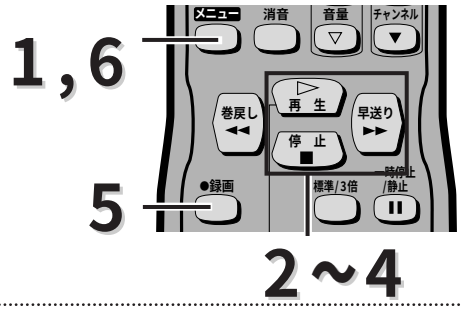
予約設定延長をするには…

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

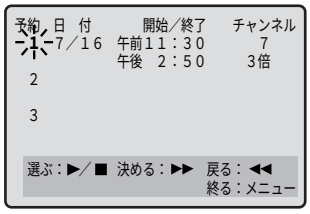


2 **再生、停止ボタン**で**予約確認／延長**を選びます。

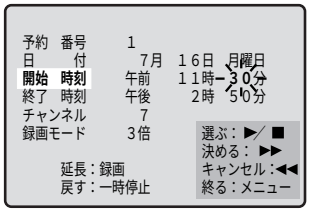




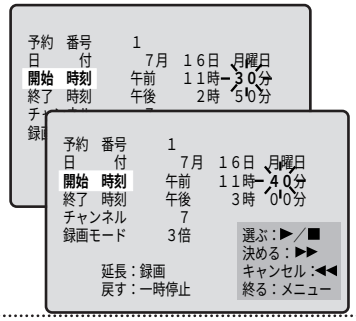
3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **再生、停止ボタン**で修正したい番号を選び**早送りボタン**を押します。



5 **録画ボタン**を押すごとに開始／終了時刻が**10分間ずつ**延長されます。



6 **メニューボタン**で終了します。

予約録画が開始されている場合は
終了時刻のみが**10分間ずつ**延長されます。

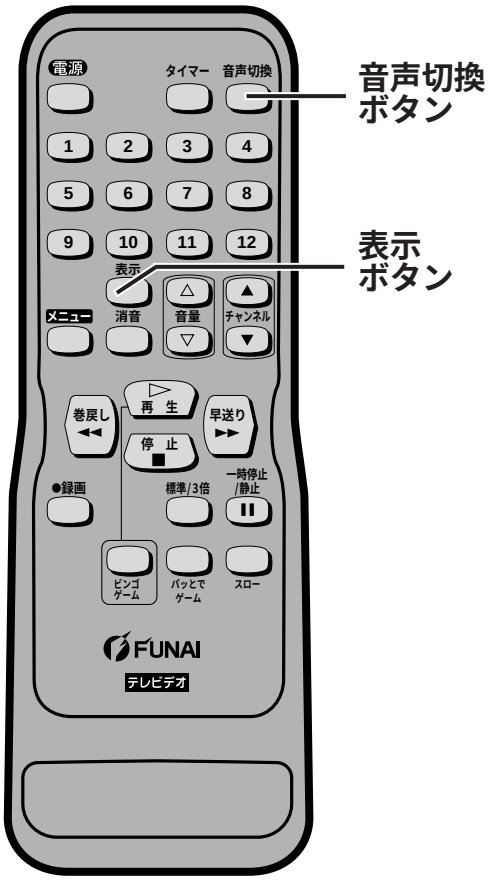
ちょっとこれを！

- **予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に日付／曜日が次の日に替わります。**
- **録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの一時停止ボタンで戻されると標準モードになります。**
- **リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻ることができます。**

音声多重放送について

送られてくる音声の画面表示について

- **表示ボタン**を押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。



Hi-Fi録画されたテープの再生は…

- 自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**ステレオ→左音声→右音声→モノラル**に切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	右音声
モノラル	モノラルで聞こえる	モノラル

ステレオ放送を受信したときは…

- 音声は自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**ステレオ→モノラル**に切り換わります。

二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**主音声→副音声→主：副**に切り換わります。
  このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語）右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから副音声（外国語）が聞こえる	副音声

本機は常に次の2つの方法で録音します

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによる**FM録音方式**を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
  Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は**左に主音声**、**右に副音声**が記録されます。
  モノラル放送は、**左右に同じ音声**が録音されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式で**モノラル**で録音します。
  ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、**二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)と副音声（外国語）**が同時に録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

ちょっとこれを！

- **Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマルになります。**
- **Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。**

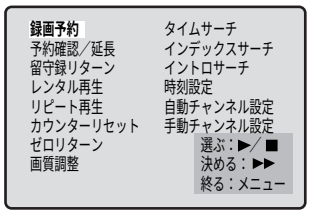
録る

留守録リターン

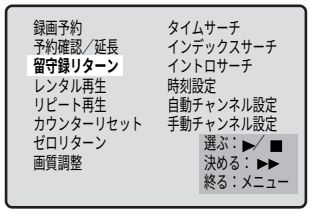
全ての録画予約終了後、最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

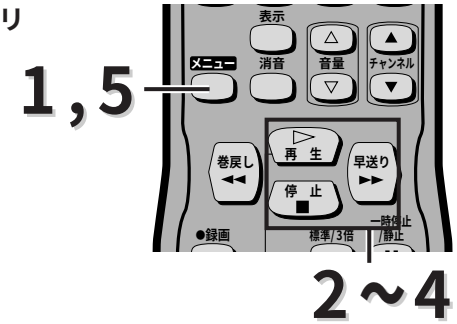
留守録リターンのセットのしかた

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

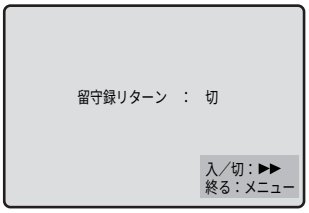


2 **再生、停止ボタン**で**留守録リターン**を選びます。

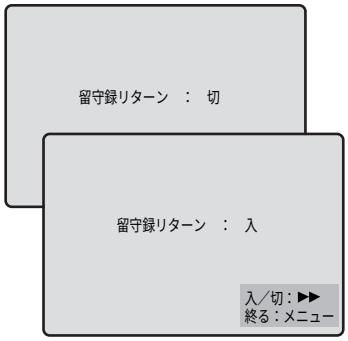




3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **早送りボタン**で入/切を選びます。



5 **メニューボタン**で終了します。

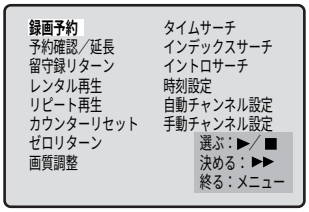
ちょっとこれを！

- **ワンタッチタイマー録画には留守録リターンは機能しません。**
- **毎日／毎週予約を設定している場合は留守録リターンは機能しません。**

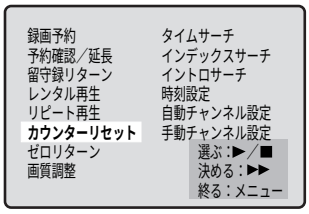
カウンターリセット

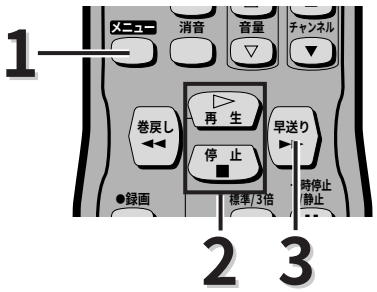
番組を録画するときやもう一度見たい場面のときにカウンターを0：00：00にしておくと再生するときに便利です。

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

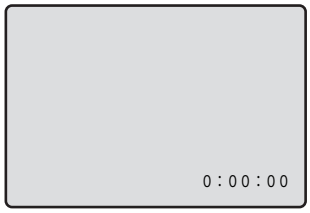


2 **再生、停止ボタン**で**カウンターリセット**を選びます。





3 **早送りボタン**を押します。



- **早送りボタンを押すと同時にカウンターが、0：00：00になります。**

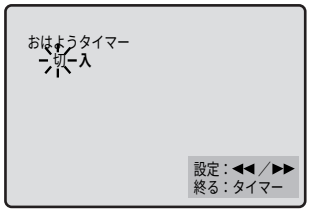
さらに

おはようタイマー

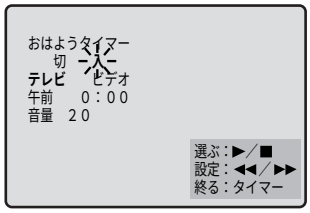
お目覚めになりたい時刻をセットし、自動的に電源を入れることができます。

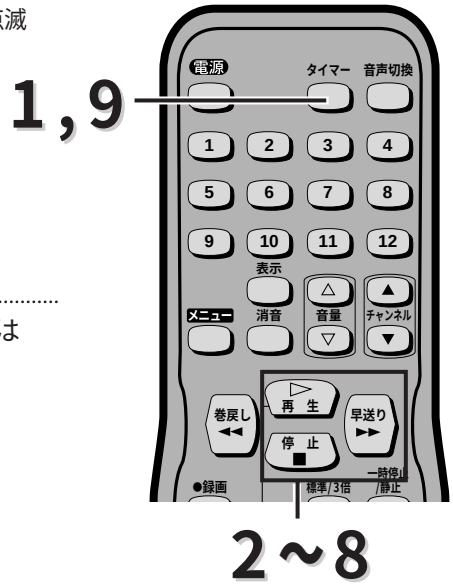
おはようタイマーのセットのしかた （時計合わせがされていない時は、おはようタイマー設定ができません。）

1 **タイマーボタン**を押します。

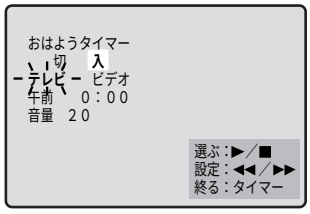


2 **早送り、巻戻しボタン**で**入**を点滅させます。

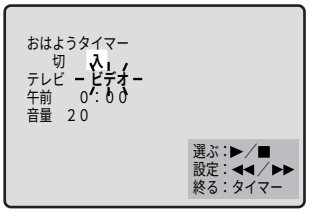




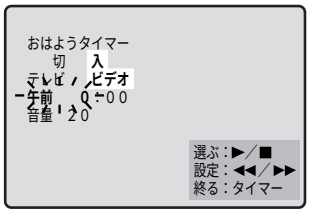
3 **再生、停止ボタン**で**テレビ**を点滅させます。



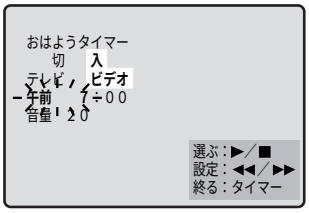
4 **早送りボタン**で**テレビ**または**ビデオ**を点滅させます。



5 **再生、停止ボタン**で**時間**を点滅させます。

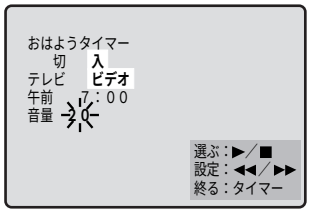


6 **早送り、巻戻しボタン**で**時間**を設定します。

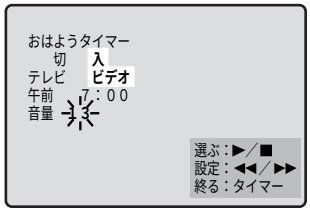


- **1時間単位**での設定が可能です。
- 再生、停止ボタンで**分**に移動し、同様に設定します。
  (**10分単位**での設定が可能です。)

7 **再生、停止ボタン**で**音量**を点滅させます。



8 **早送り、巻戻しボタン**でお目覚めに適した音量を設定してください。



9 **タイマーボタン**を**2回**押し、終了します。

キャンセルする場合は…

(1) タイマーボタンを押します。
(2) 巻戻しボタンで「切」を点滅させます。
(3) タイマーボタンを2回押します。

ちょっとこれを！

- **おはようタイマーのセットが終わりタイマーボタンを押すと、おやすみタイマーの設定画面になります。**
- **正確な時間でのお目覚めのために時計合わせを行なってください。**
- **テレビを設定した場合は、電源オフにした時に最後に見ていたチャンネルが設定されます。**
- **ビデオテープを入れずにビデオを設定した場合は、最後に見ていたチャンネルが設定されます。**

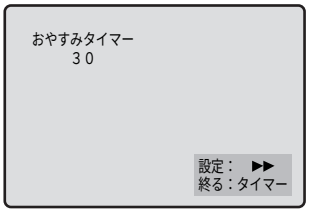
おやすみタイマー

電源が切れるまでの時間をセットできます。

おやすみタイマーのセットのしかた

1 **タイマーボタン**を**2回**押します。

2 **早送り、巻戻しボタン**で**時間**を設定します。



- **早送りボタン**を押すごとに**30分単位**で**120分**まで設定できます。

3 **タイマーボタン**で終了します。

キャンセルする場合は…

(1) **タイマーボタンを2回押します。**
(2) **早送りボタンで「切」を選びます。**
(3) **タイマーボタンを押します。**

ちょっとこれを！

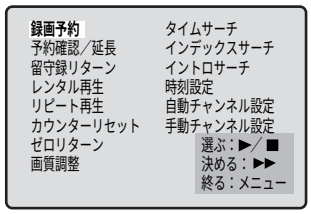
- **おやすみタイマーセット中はタイマーボタンを押すと、残り時間を表示します。**
- **残り時間表示中に再度早送りボタンを押すと30分単位で延長されます。**
  例）残り時間が12分のとき…30分になります。
  残り時間が120分のとき…切になります。

タイムサーチ

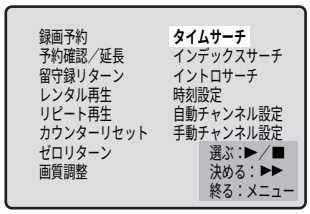
タイムサーチのセットのしかた

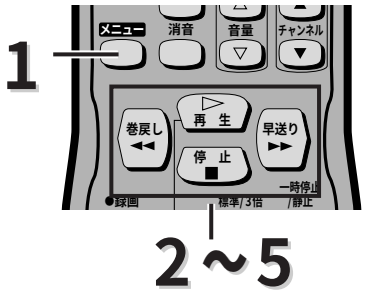
見たい場面の時間を指定して探します。

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

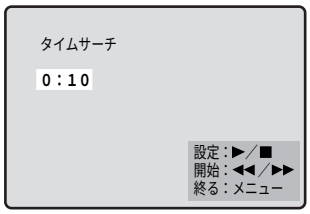


2 **再生、停止ボタン**で**タイムサーチ**を選びます。

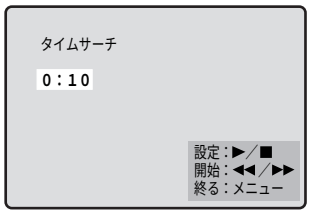




3 **早送り、巻戻しボタン**で選択した設定画面を表示させます。

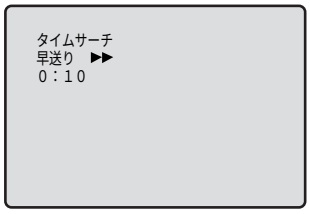


4 **再生、停止ボタン**で時間を設定します。



- **1回**押すごとに**10分単位**で時間が加算されます。

5 **早送りボタン**または**巻戻しボタン**を押すとタイムサーチを開始します。



6 サーチ終了後は自動的に再生が始まります。

ちょっとこれを！

- **時間入力は、9時50分まで設定できます。**

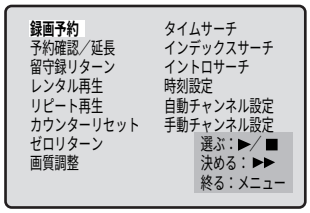
さらに

インデックスサーチ

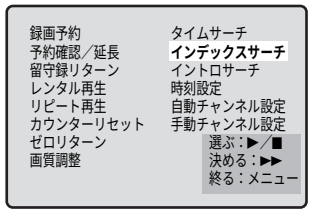
インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
（ビデオテープの巻き始めに記録されているインデックスは、検知できない場合があります。）

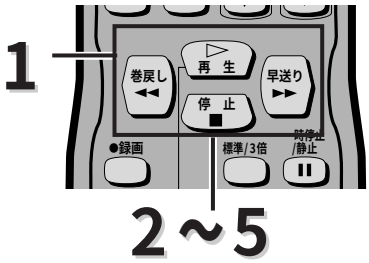
現在から２つ先の番組を頭出しする場合

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。

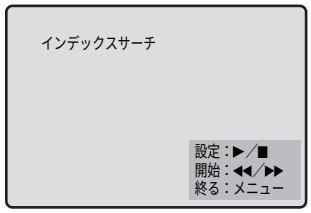


2 **再生、停止ボタン**で**インデックスサーチ**を選びます。



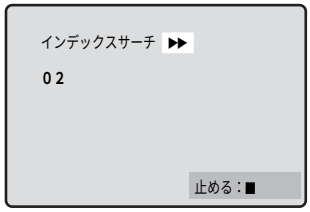


3 **早送り、巻戻しボタン**で選択した設定画面を表示させます。



4 **再生、停止ボタン**で「０２」に合わせます。

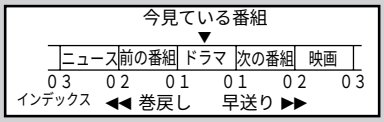
5 **早送りボタン**または**巻戻しボタン**を押すとインデックスサーチを開始します。



6 サーチ終了後は自動的に再生が始まります。

ちょっとこれを！

インデックスについて

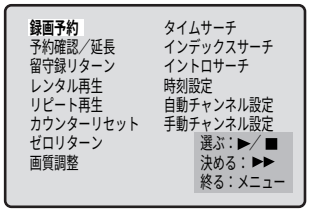


- **インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。**

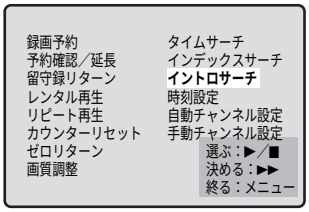
イントロサーチ

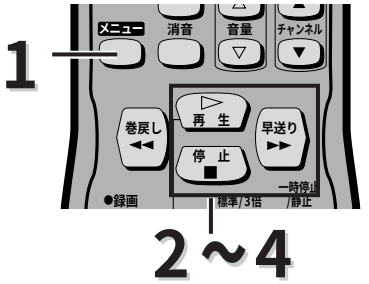
インデックス記録されている各番組の冒頭をピクチャーサーチ（３０秒間）します。
（ビデオテープの巻き始めに記録されているインデックスは、検知できない場合があります。）

1 **メニューボタン**でメニュー画面を表示させます。



2 **再生、停止ボタン**で**イントロサーチ**を選びます。





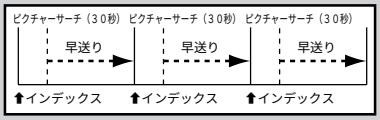
3 **早送りボタン**で選択した設定画面を表示させます。

- イントロサーチが自動的に始まります。

4 **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。

ちょっとこれを！

イントロサーチについて

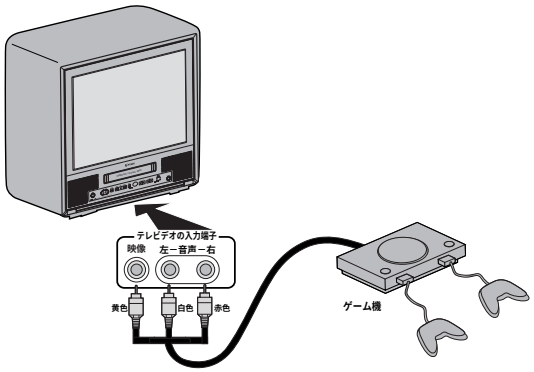


- **イントロサーチを止める時は、停止ボタンを押してください。**

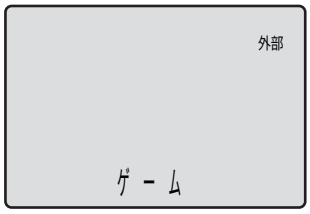
さらに

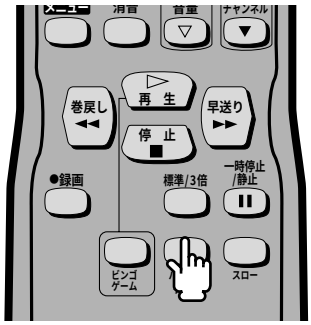
パッとでゲーム機能について

電源が入っていない場合は電源が入り、外部入力に換わります。また、ゲームに適した画質になります。



パッとでゲームボタンを押すと接続した**ゲーム機**の画面になります。





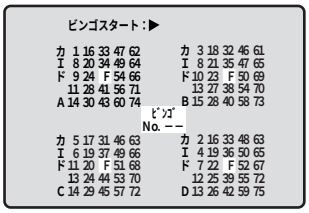
ちょっとこれを！

- **画質調整で明るめに調整されている場合は、目の負担を抑えるためにやや暗めの画質になります。**
  また、暗めに調整されている場合は、ゲームソフトの鮮やかな色をより良く再現するためにやや明るめの画面になります。
- **パッとでゲームボタンを押すごとにゲーム画面／通常画面に切り換わります。**
- **ゲーム機と接続ケーブルについては、接続されるゲームの取扱説明書をごらんください。**

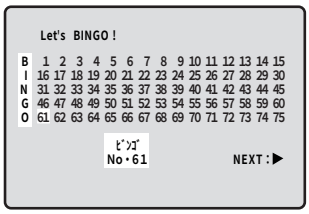
ビンゴゲームの遊びかた

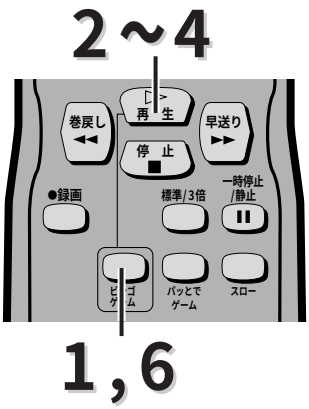
4人まで遊ぶことができます。

1 **ビンゴゲームボタン**を押すと、**4つ**のカード画面が表示されます。**A～D**のカードを各自選んで自分の持ちカードとします。

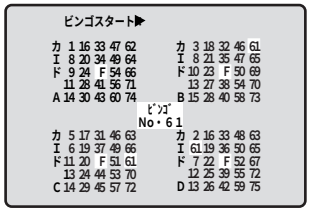


2 **再生ボタン**を押すと、数字が選ばれ点滅を始めます。
約8秒後に**1つ**の数字が選ばれ点滅します。

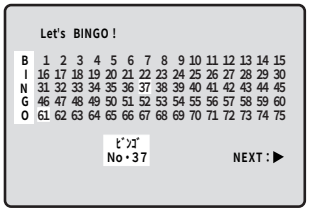




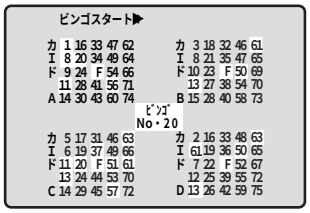
3 **再生ボタン**を押すと、カード画面に戻り、ビンゴで選ばれた数字が点滅します。



4 **再生ボタン**をもう一度押すと数字が選ばれ点滅を始めます。



5 **ビンゴゲーム**で選ばれた数字が**たて、横、ななめのいずれかに並んだカードが勝ち**になります。また、くり返し続けて**ビンゴゲーム**をする場合は**2**～**4**をくり返してください。



6 **ビンゴゲームボタン**を押すと通常の画面に戻ります。

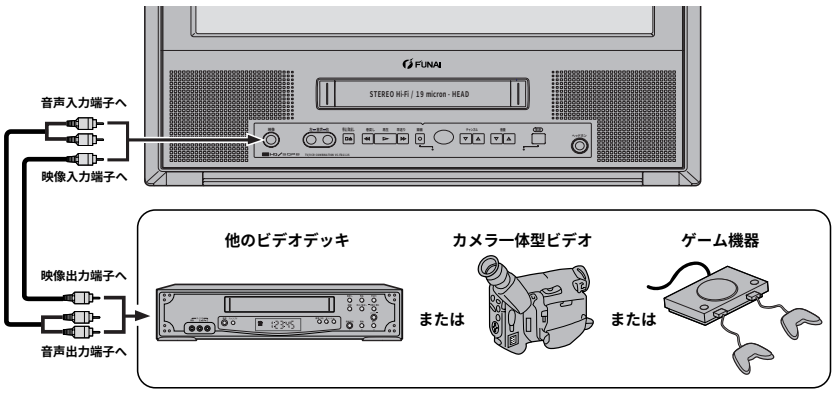
ちょっとこれを！

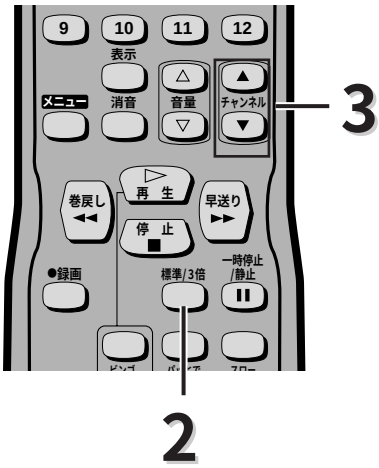
- **ビンゴゲームとしての音は出ません。**
- **ゲーム時は現在のチャンネル放送の音が流れます。**

テープのダビングについて

他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…
（本機を録画に使用の場合）

■ダビング接続例（他の機器からダビング録画する）



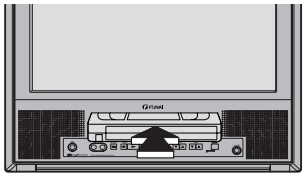


ちょっとこれを！

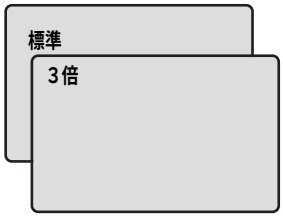
- くわしくは、接続する機器の取扱説明書をごらんください。

ビデオカセットテープのダビングをするには…

1 ツメの折れていないビデオテープを挿入します。



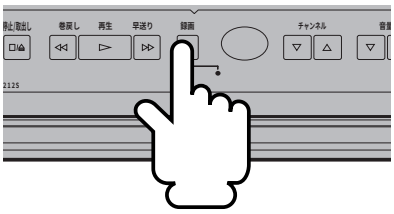
2 **標準/3倍ボタン**を押し、**録画モード**を選びます。



3 **チャンネルボタン**で外部を選びます。

4 他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの**再生ボタン**を押します。
(画面に映像が表れます。)

5 **録画ボタン**を押すと開始します。



■著作権に関する重要事項
あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

故障かな？と思ったら

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症　　状	原　　因	処　　置
電源がはいらない。	※ 電源プラグがはずれている。	● 電源プラグを**コンセント**に差し込む。
	※ 電源が「切」になっている。	● 電源を**入**にする。
時計表示が出ない。	※ 停電があった。	● 電源を入れ、**時計を合わせ直す**。
	※ 電源プラグがはずれている。	● 電源プラグを**コンセント**に差し込む。
テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。	● **アンテナ線**を正しくつなぐ。
	※ 受信チャンネルが設定されていない。	● **受信チャンネル**を設定する。
	※ テレビ放送の電波が弱い。	● アンテナの向きなどを調整するか、**ブースター(市販品)**を取付ける。
録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行なわれていない。	● **時計合わせ**を正確に行なう。
	※ 録画予約が正しくセットされていない。	● **録画予約**を正しくセットする。
	※ ビデオテープが入っていない。	● **ビデオテープ**を入れる。
	※ ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。
	※ 停電があった。	● 電源を入れ、**時計合わせを正確に**行ない、タイマー録画をやり直す。
録画ができない。	※ ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。
再生画像にノイズが出る。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要なので、**近くの販売店にご相談ください**。
再生画像の一部にノイズが出る。	※ トラッキングの調整が合っていない。	● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。
	※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	
	※ 傷んだテープを使用していませんか。	● このテープのご使用をおひかえください。
リモコンで操作できない。	※ リモコンがセンサーに向いていない。	● リモコンを**センサー**に向ける。
	※ リモコンと本体が離れすぎている。	● **7m以内**の所で操作する。
	※ リモコンとセンサーの間に障害物がある。	● **障害物**を取り除く。
	※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。	● リモコンの**交換**が必要です。**近くの販売店にご相談ください。**
	※ リモコンの電池が消耗している。	● 電池を**交換**する。
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	※ テープを保護するための安全機構が働いた。	● １度カセットテープを取出してから、**入れ直す**。
	※ 本体内部に異物が混入した。	● 異物の取り出しが必要です。異物を確認し、**近くの販売店にご相談ください。**
再生音声は出るが、再生画像がノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要なので、クリーニングテープ（市販品）をかけるか、**近くの販売店にご相談ください**。
ステレオ音声にならない。	※ 音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	●音声モードを**ステレオ**に切替える。

仕様

都合により製品の仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

型番			VC-FD212S
テレビ部	種類		ビデオ一体型ステレオカラーテレビ
	受信方式		NTSC方式
	受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル
	使用電源		AC100V±10%、50/60Hz±0.5%
	消費電力		AC時 90W(電源「切」のとき2.0W)
	ブラウン管		90度偏向、21型　フラット　ブラウン管
		有効画面寸法	40.6（幅）×30.5（高さ）／50.8（対角線径）cm
	端子	アンテナ入力	VHF/UHF：一軸　75Ω
		映像入力	1.0Vp-p 75Ω ピンジャック×1（前面1）
		音声入力	500mVrms (100%変調時)、インピーダンス 47KΩ ピンジャック×2（前面2）
		ヘッドホン	3.5mmステレオ×1
ビデオ部	ビデオ部		回転4ヘッドアジマス記録　VHS規格
	録画システム		1/2インチ　(VHS)
	テープ速度		「標準」：33.35mm/秒、「3倍」：11.12mm/秒
	最大録画再生時間		「3倍」：8時間(T-160使用時)
	早送り、巻戻し時間		約4分(T-120使用時)
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル
			ノーマル音声トラック：1チャンネル
電気的仕様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像入力レベル		0.5～2.0Vp-p
	音声入力レベル		-10dBv(1kΩ)
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20～20.000Hz、　ワウフラッター：0.05%WRMS以下
			ダイナミックレンジ：80dB以上
その他	キャビネット		オールプラスチック製
	外形寸法		50.6（幅）× 51.5（高さ）× 50.4（奥行）cm
	質量		26.5kg
	使用温度範囲		5℃～40℃
	使用湿度範囲		35%～80%

MEMO

ご購入メモ

■このテレビデオの製造番号は背面に記してあります。
この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

お買い上げ年/月/日	年　　月　　日
お買い上げ店名/住所	☎
お買い上げ商品の型番	VC-FD212S
お買い上げ商品の製造番号	

愛情点検　●長年ご使用のテレビデオの点検を！（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

- ●再生しても映像や音が出ない。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●内部に水や異物が入った。
- ●時計表示などに異常がある。
- ●テープを傷めた。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

テレビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。

アフターサービスについて

1）保証書（別に添付してあります）
販売店から必ずお受取りください。「**販売店名・ご購入年月日**」の記載をご確認のうえ、大切に保存してください。

2）保証期間はお求めの日から1年間です。
ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「**有料修理**」です。

3）保証期間中、修理を依頼されるとき…
この説明書の「**故障かな?と思ったら**」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。
ご連絡いただきたい内容：
- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **故障または異常の内容**
- **製品名・製造番号・ご購入日**

4）保証期間経過後、修理を依頼されるとき…
まず、**販売店にご相談ください**。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

5）補修用性能部品の最低保有期間
このテレビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低**8**年間保有してあります。

6）保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りの**サービスセンター**並びに**営業所**までお問い合わせください。

廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管方式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■著作権に関する重要事項
あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■この製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記**お客様ご相談室**までお問い合わせください。

【船井電機株式会社　お客様ご相談室】
☎(072) 871－1110

■この製品についてのお問い合わせや、修理などアフターサービスについては、お買い上げの**販売店**または下記**FUNAIサービスセンター**並びに**営業所**までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター	☎(011) 281－0130	〒060-0042	札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1Ｆ
東北サービスセンター	☎(022) 299－1658	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2Ｆ
関東サービスセンター	☎(0426) 79－5402	〒192-0363	東京都八王子市別所1-18-10
中部サービスセンター	☎(052) 735－0440	〒466-0064	名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2Ｆ
近畿サービスセンター	☎(06) 6746－3373	〒577-0012	大阪府東大阪市長田東3-68 長田SKパークビル1Ｆ
中国/四国サービスセンター	☎(0849) 72－8387	〒720-2411	広島県福山市加茂町字芦原387-2
九州サービスセンター	☎(092) 475－1252	〒812-0015	福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1Ｆ

【フナイ販売株式会社】

札幌営業所	☎(011) 281－0271	〒060-0042	札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1Ｆ
仙台営業所	☎(022) 299－1650	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2Ｆ
東京営業所	☎(03) 3864－8211	〒101-0032	東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ポンピアンビル5Ｆ
関東営業所	☎(03) 3864－7721	〒101-0032	東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ポンピアンビル5Ｆ
名古屋営業所	☎(052) 733－3146	〒464-0075	名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル3Ｆ
大阪営業所	☎(06) 6360－6750	〒530-0047	大阪府大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4Ｆ
広島営業所	☎(082) 294－0133	〒733-0002	広島市西区楠木町1-15-1 メゾンド楠木第二山田ビル
福岡営業所	☎(092) 271－2714	〒810-0802	福岡市博多区中洲中島町3-3 児島ビル2ＦＡ

※ **所在地、電話番号は都合に依り変更する場合がございますので、ご了承ください。（2001年 6月 現在）**

FUNAI
販売元: **フナイ販売株式会社**　〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
製造元: **船井電機株式会社**　〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1

T7240JL
★★★★★ 0EMN01841